



# 平成29年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年9月8日

上場会社名 ロングライフホールディング株式会社  
 コード番号 4355 URL <http://www.longlife-holding.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 正一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 瀧村 明泰

TEL 06-6373-9191

四半期報告書提出予定日 平成29年9月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年10月期第3四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年7月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第3四半期	8,999	7.0	281	5.2	249	25.5	83	3.9
28年10月期第3四半期	8,411	0.3	267	45.7	198	54.6	86	61.6

(注) 包括利益 29年10月期第3四半期 93百万円 (86.3%) 28年10月期第3四半期 50百万円 (79.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第3四半期	8.13	
28年10月期第3四半期	8.37	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年10月期第3四半期	14,718	3,190	21.7	311.70
28年10月期	14,794	3,173	21.5	310.08

(参考) 自己資本 29年10月期第3四半期 3,190百万円 28年10月期 3,173百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期		0.00		7.50	7.50
29年10月期		0.00			
29年10月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	8.0	700	32.4	630	40.0	330	50.4	31.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期3Q	11,190,400 株	28年10月期	11,190,400 株
期末自己株式数	29年10月期3Q	955,605 株	28年10月期	955,605 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期3Q	10,234,795 株	28年10月期3Q	10,347,857 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来の円安進行を受けた為替差益の増加や、製造業の輸出増加、正社員の有効求人倍率が1.0倍を超える雇用環境の改善に伴い、企業収益、雇用・所得環境は引き続き緩やかな回復基調となっております。

介護サービス業界においては、政府が「一億総活躍社会」の実現に向け、介護施設の整備・増設や、介護職員の処遇改善に対する予算を策定する等の対策を打ち出しておりますが、サービス業を中心とした人手不足が続いており、介護サービス業界においても人材の確保について厳しい状況が続いております。

当社グループは、次世代の担い手となる人材に対して、多様な働き方や職場環境を提供するため、ワークライフバランスの適正化や研修制度の充実、処遇改善、海外進出等の取り組みを行ってまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、ホーム介護事業においては、入居者数が好調に推移し、在宅介護事業においては、顧客が増加し着実に売り上げを積み上げました。当第3四半期連結累計期間の売上高は89億99百万円（前年同期比7.0%増）となりました。また、営業利益は2億81百万円（前年同期比5.2%増）、経常利益は2億49百万円（前年同期比25.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は83百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、当第3四半期連結会計期間末におけるホーム数は21ホームで居室総数は869室となっております。ホーム介護事業の運営体制の効率アップ並びにブランディング活動等の営業強化により、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は32億21百万円（前年同期比2.9%増）、経常利益は1億4百万円（前年同期は2百万円の経常利益）となりました。

#### ②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第3四半期連結会計期間末におけるサービス数は153サービスとなっております。

事業所の新設、中部圏への事業展開並びに障がい支援サービス等の介護保険適用外サービス獲得のための活発な営業活動を行っております。

在宅介護事業の売上高は43億46百万円（前年同期比5.8%増）、経常利益は16百万円（前年同期比69.2%減）となりました。

#### ③福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、福祉用具の販売・レンタル、住宅改修の専門企業として、お客様の日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

福祉用具事業の売上高は10億69百万円（前年同期比13.4%増）、経常利益は39百万円（前年同期比18.5%減）となりました。

#### ④フード事業

フード事業につきましては、主に当社が運営する有料老人ホーム等44箇所にご飯を提供しております。

オリジナル商品の販売等によるグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上に努めております。

フード事業の売上高は27百万円（前年同期比2.9%減）、経常利益は11百万円（前年同期比36.6%増）となりました。

#### ⑤リゾート事業

リゾート事業につきましては、函館及び由布院において、会員制のリゾートホテルの運営を行っております。

現在、石垣島及び箱根に展開するリゾートホテルの開業に向けて建設を進めております。

リゾート事業の売上高は1億8百万円（前年同期は売上高の計上は無し）、経常損失は1億46百万円（前年同期は1億3百万円の経常損失）となりました。

#### ⑥その他

その他につきましては、調剤薬局事業を行う連結子会社の「ロングライフファーマシー株式会社」、国内外企業への投資事業を行う連結子会社の「ロングライフ国際事業投資株式会社」の2社により構成されております。

当セグメントの売上高は2億26百万円（前年同期比13.6%増）、経常利益は2百万円（前年同期は33百万円の経常損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ75百万円減少し、147億18百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より10億86百万円減少し49億74百万円となりました。その主な内訳は、受取手形及び売掛金が93百万円、流動資産のその他に含まれる仮払税金が16百万円、流動資産のその他に含まれる前払費用が13百万円それぞれ増加し、現金及び預金が8億46百万円、預け金が1億78百万円、流動資産のその他に含まれる未収消費税が90百万円、繰延税金資産が68百万円、流動資産のその他に含まれる未収入金が31百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より10億10百万円増加し、97億44百万円となりました。その内訳は、有形固定資産が9億97百万円、投資その他の資産が16百万円それぞれ増加し、無形固定資産が3百万円減少したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より4億12百万円減少し、73億86百万円となりました。その主な内訳は、一年内返済予定の長期借入金が72百万円、未払費用が55百万円、流動負債のその他に含まれる預り金が32百万円それぞれ増加し、未払金が3億4百万円、賞与引当金が1億54百万円、未払法人税等が57百万円、買掛金が36百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より3億20百万円増加し、41億41百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金が3億12百万円、退職給付に係る負債が12百万円、繰延税金負債が7百万円それぞれ増加し、リース債務が13百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ16百万円増加し、31億90百万円となり、自己資本比率は21.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月期の業績予想につきましては、平成28年12月9日に公表しました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,428,006	1,581,688
受取手形及び売掛金	1,525,821	1,618,947
たな卸資産	54,100	55,500
繰延税金資産	107,747	39,409
預け金	1,582,325	1,403,707
その他	362,768	275,121
流動資産合計	6,060,769	4,974,373
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	7,023,393	7,099,746
減価償却累計額	△2,478,327	△2,644,720
建物及び構築物(純額)	4,545,065	4,455,026
車両運搬具	5,516	16,807
減価償却累計額	△4,982	△5,076
車両運搬具(純額)	533	11,731
工具、器具及び備品	543,701	563,435
減価償却累計額	△359,341	△396,010
工具、器具及び備品(純額)	184,359	167,424
土地	2,974,779	3,298,098
リース資産	325,741	329,875
減価償却累計額	△263,612	△282,116
リース資産(純額)	62,128	47,758
建設仮勘定	75,252	859,844
有形固定資産合計	7,842,118	8,839,883
<b>無形固定資産</b>		
その他	25,364	21,784
無形固定資産合計	25,364	21,784
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	100,168	119,792
差入保証金	557,783	559,941
長期前払費用	57,666	54,904
その他	150,643	148,046
投資その他の資産合計	866,262	882,685
固定資産合計	8,733,745	9,744,352
資産合計	14,794,515	14,718,726

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	177,806	141,721
短期借入金	170,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	454,312	526,328
リース債務	26,964	23,420
未払金	651,711	347,635
未払費用	538,560	593,684
未払法人税等	81,557	24,325
前受金	5,315,225	5,312,423
賞与引当金	269,633	115,327
契約解除引当金	17,651	13,347
その他	95,871	118,660
流動負債合計	7,799,294	7,386,874
固定負債		
長期借入金	3,592,104	3,904,598
リース債務	40,966	27,624
繰延税金負債	26,448	33,638
退職給付に係る負債	67,766	79,889
資産除去債務	92,387	94,143
その他	1,925	1,732
固定負債合計	3,821,598	4,141,626
負債合計	11,620,892	11,528,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金	3,307,006	3,313,404
自己株式	△251,175	△251,175
株主資本合計	3,155,831	3,162,229
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,482	31,578
為替換算調整勘定	△3,690	△3,582
その他の包括利益累計額合計	17,791	27,995
純資産合計	3,173,622	3,190,224
負債純資産合計	14,794,515	14,718,726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年7月31日)
売上高	8,411,823	8,999,124
売上原価	6,391,794	6,939,591
売上総利益	2,020,028	2,059,533
販売費及び一般管理費	1,752,737	1,778,390
営業利益	267,291	281,142
営業外収益		
受取利息	139	141
受取配当金	2,281	2,470
受取入居者負担金	12,064	15,475
施設利用料収入	758	785
助成金収入	450	1,485
その他	2,817	9,208
営業外収益合計	18,512	29,566
営業外費用		
支払利息	44,316	46,266
持分法による投資損失	12,040	108
支払手数料	18,125	10,457
その他	12,620	4,600
営業外費用合計	87,102	61,431
経常利益	198,701	249,277
特別利益		
関係会社出資金売却益	108,360	—
固定資産売却益	—	3,006
特別利益合計	108,360	3,006
特別損失		
固定資産除却損	9,847	663
店舗閉鎖損失	685	—
賃貸借契約解約損	184	392
訴訟関連損失	227	—
特別損失合計	10,944	1,056
税金等調整前四半期純利益	296,116	251,227
法人税、住民税及び事業税	114,021	100,805
法人税等調整額	95,528	67,262
法人税等合計	209,549	168,068
四半期純利益	86,567	83,159
親会社株主に帰属する四半期純利益	86,567	83,159

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年7月31日)
四半期純利益	86,567	83,159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,250	10,095
持分法適用会社に対する持分相当額	△21,270	108
為替換算調整勘定	—	△108
その他の包括利益合計	△36,521	10,095
四半期包括利益	50,045	93,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,045	93,254

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,132,292	4,109,228	943,004	28,225	—	8,212,751	199,071	8,411,823
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,435	45,688	407,301	—	454,425	13,296	467,722
計	3,132,292	4,110,664	988,693	435,527	—	8,667,177	212,368	8,879,545
セグメント利益又は損 失(△)	2,173	54,070	48,935	18,106	△103,135	20,150	△33,543	△13,392

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	20,150
「その他」の区分の利益	△33,543
未実現利益の調整額	107
のれんの償却額	△6,377
全社損益(注)	218,363
四半期連結損益計算書の経常利益	198,701

(注)全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,221,735	4,346,652	1,069,126	27,395	108,023	8,772,934	226,189	8,999,124
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,354	63,239	431,253	980	496,828	29,162	525,990
計	3,221,735	4,348,007	1,132,366	458,649	109,004	9,269,763	255,352	9,525,115
セグメント利益又は損 失(△)	104,520	16,652	39,895	11,481	△146,155	26,395	2,271	28,666

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	26,395
「その他」の区分の利益	2,271
未実現利益の調整額	107
全社損益(注1)	220,127
その他(注2)	376
四半期連結損益計算書の経常利益	249,277

(注) 1. 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。  
2. その他は、主に報告セグメントに帰属しない会社(持株会社である当社)に対する取引高の消去であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。